



SDGsは豊かな地球を守るため、って大きなテーマでなんだか難しい…
けれどSDGsは経営課題を解決してくれる大切なキーワードなんです！
近くの会社をのぞいて見れば、あれ、これもSDGsなんだ！
小さなことでもまずはひとつ。SDGs、始めてみませんか？

株式会社姫路生花卸売市場 ▶ 地域貢献としての花育やDX化の推進による労働環境の改善



所在地 姫路市御国野町深志野300
代表者 代表取締役 柴山 栄一
TEL 079-253-9600
HP <http://www.himehana.jp>

✔ 花育を通じた地域貢献

当社は1972年創業で、国内外の生産農家等から多種多様な花や花卉類を仕入れ、業界では珍しいリモートオークションシステムを活用し、全国の取引先に販売しています。平成23年より姫路市教育委員会と連携し、子供達に郷土愛の醸成、花と触れ合う楽しさや花に宿る小さな命を感じてもらふ花育授業を推進し、これまで姫路市内の小学校で延べ36,500名に花育事業を実施してきました。

今年6月には兵庫県では初となる高校生の瑞々しい感性と創造性を花で表現することができる「高校生花いけバトル姫路大会」を開催し、18校から30チームの参加がありました。

✔ 国内外の社会課題を解決するために（JICA普及実証事業）

2016年からベトナムで現地が抱える課題解決と弊社の新たなビジネス展開も兼ねて、日本方式の花卉栽培や茎頂培養技術の移転による無病苗生産、日本の優れた農業資材の導入を進めています。現地の農家が国際競争力のある高品質な花卉栽培ができることで、農業所得の向上や雇用創出の貢献を目指しています。

国内では耕作放棄地の再生や福祉・障害者施設との農福連携を通じた農業振興に力を入れています。



代表者：柴山 栄一



花育事業



高校生花いけバトル姫路大会



農福連携事業

✔ DXの導入による労働環境の改善と人材採用の促進

コロナ禍や物流問題、労働環境等の課題を変革のチャンスと捉え、新セリシステムの導入を行い、伝統的な手セリから、市場に来ていた買参人がオンラインでセリに参加できる在宅セリへ移行しました。これにより市場特有の早朝出勤がなくなり労働環境の改善や全国から新規取引が増えるなど多くの効果を生み出しました。

DX化に伴い現場作業の削減やデスクワーク中心の業務が増えたことにより、子育て世代を含めた女性からの求人が増えました。

✔ 自社にとってのSDGsとは

SDGsを企業の理念に位置づけなければと難しく構えるのではなく、世の中のニーズを意識し、「自分達が良いと思うこと」や「自分の子供に誇ってもらいたいこと」、「お世話になった姫路への恩返し」の気持ちで取組んだことが結果として、SDGsに繋がっていると考えています。